

情報システム開発のキューオーエル(長野県上田市、宮島正子社長)は十七日、女性の基礎体温を寝たまま測る温度計の新製品を発売する。携帯電話を使って体温データを専用サイトに記

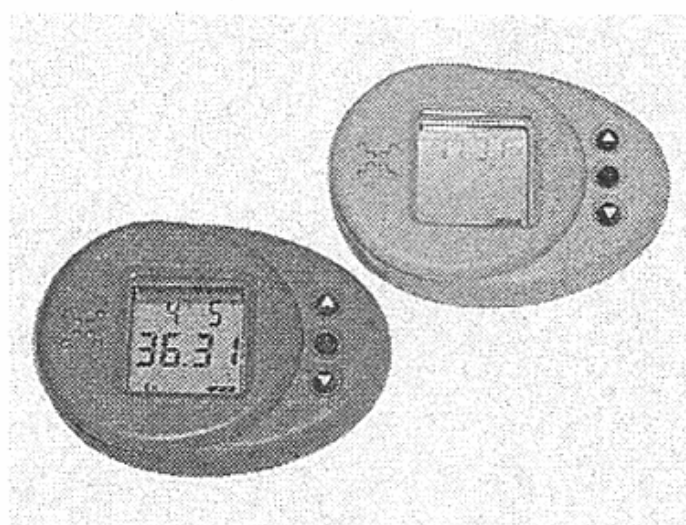
キューオーエル

録する機能などを省き、価格を従来製品より三割下げた。パソコンや携帯電話の操作が苦手な中高齢の女性などに初年度は一億円の売り上げを目指す。

新商品「ランズナイトセ

基礎体温計の新製品

機能省き価格3割安く



ルフ」写真」は体温を画面上で表示するだけにとどめ、QRコードでの表示やサイトへの送信機能を省いた。価格は従来より四千元安い八千八百円。通販会社のカタログハウス(東京・

渋谷)のカタログ誌「通販生活」などで販売する。

昨年発売した温度計は手のひらに収まる大きさ。パジャマなどに挟み眠ったまま基礎体温を測る。十分間隔で計六時間計測、翌朝に体温データをQRコードで表示する。

携帯電話で読み取れば専用サイトに送信・記録され、パソコン上で体温の推移や月経の周期を一覧できるが、携帯電話やパソコンの操作を伴うため中高齢の女性では普及が進まなかった。